

Fine eyeシリーズ

屋外 / 屋内



もくじ

安全のための注意	2
免責事項	2
はじめに	3
映像が表示されない場合の操作	4
箱の中身をご確認ください	5
寸法および名称	6
可動部分の操作方法	7
設置例	8
配線接続方法	10
接続図	11
メニュー設定	12
1. LENZ	13
2. EXPOSURE	13
3. BACKLIGHT	15
4. WHITE BAL	16
5. DAY&NIGHT	16
6. NR	17
7. SPECIAL	18
8. ADJUST	19
9. EXIT	19
お困りの時は	20

安全のための注意

ご使用の前に、この『安全のための注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に防止する為のものです。安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。

- 正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの (DC12V) を供給する電源にこの製品を接続すると製品に損傷を与えます。
- カメラ本体に金属などの異物を差し込むと感電する場合や火災になる危険があります。
- 濡れたままで、または埃をかぶった状態で使用しないでください。製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。また濡れた手で本製品を扱うと感電する危険があります。
- 本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らせられた布を使用してください。溶剤は厳禁です。
- 製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおい又は煙の出る場合は直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。
- 分解・改造などは故障の原因となり、また保証対象外となります。
- 製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶついたりして破損しないよう注意深く扱ってください。
- 万一、通常の使い方での故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。
- カメラは、埃の多いところ、高温多湿のところ、直射日光などの強い光が入るところでの使用は避けてください。

免責事項

- 本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。
 - 雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、または弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせていただきます。
 - 本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。
- ※ 本書に掲載された絵図は全てイメージです。また、数値、項目等も実際と異なる場合がございます。ご了承ください。

はじめに

本製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本製品を安全に正しくお使いいただくためにも、ご使用前に必ず本書をお読みいただき、内容をよく理解されたうえでご使用頂けますようお願い申し上げます。

1. 設置する前に

本製品を取付作業を行う前に下記の操作を行ってください。

本製品は映像信号の出力規格を2種類備えており、ご使用の受信機側（録画装置、TV）によっては映像規格信号を切り替える必要があります。

下記の項目をご確認いただき、カメラの電源を入れてケーブルと接続し映像を確認してください。

A. お手持ちの TV モニター（または家庭用録画機器）に接続する場合 ＝「アナログ」規格で使用します。

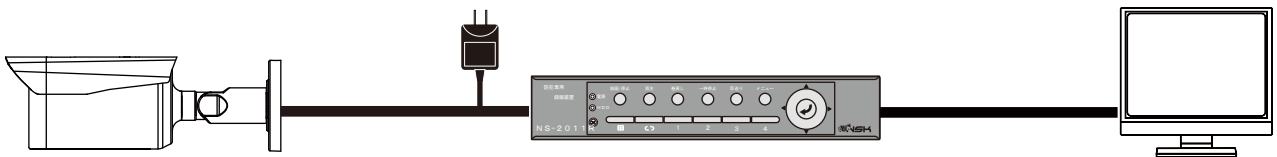


TV 等に接続する際は、一度「外部入力端子（各機器の説明書をご確認ください）」へ本説明書の接続図（P11）を参照いただき、映像を接続してください。正常に映像が映る場合は「アナログ」規格に設定されていますので、そのままご使用ください。

※もし配線接続後映像が出なくなった場合には、次ページの切替操作をお試しください。

信号が「アナログ」規格に切替わっていれば、映像が表示されます。

B. お手持ちの弊社製録画装置（NS-2011R 等）と接続する場合 ＝「アナログ」規格で使用します。



弊社の販売する「DIY シリーズ」の録画装置「NS-2011R」（他、NS-2009R 等の録画装置）に接続する際は、上記のように一度ご使用予定の録画装置に本書（P11）を参照して接続してください。

正常に映像が映る場合は「アナログ」規格に設定されていますので、そのままご使用ください。

※もし配線接続後映像が出なくなった場合には、次ページの切替操作をお試しください。

信号が「アナログ」規格に切替わっていれば、映像が表示されます。

C. 弊社製録画装置（NS-F401MR）と接続する場合 ＝「デジタル」規格で使用します。



弊社の販売する録画装置「NS-F401MR」に接続する際は、上記のように一度ご使用予定の録画装置に本書（P11）を参照して接続してください。

正常に映像が映る場合は「デジタル」規格に設定されていますので、そのままご使用ください。

※もし配線接続後映像が出ない場合には、次ページの切替操作をお試しください。

信号が「デジタル」規格に切替わっていれば、映像が表示されます。

映像が表示されない場合の操作

配線作業や設置環境で、下記の切替操作が機能してしまった場合は映像が表示されなくなります。
その際は、前ページの A ～ C のどの使用環境であるかをご確認いただき、最適な信号方式に切り替える必要があります。

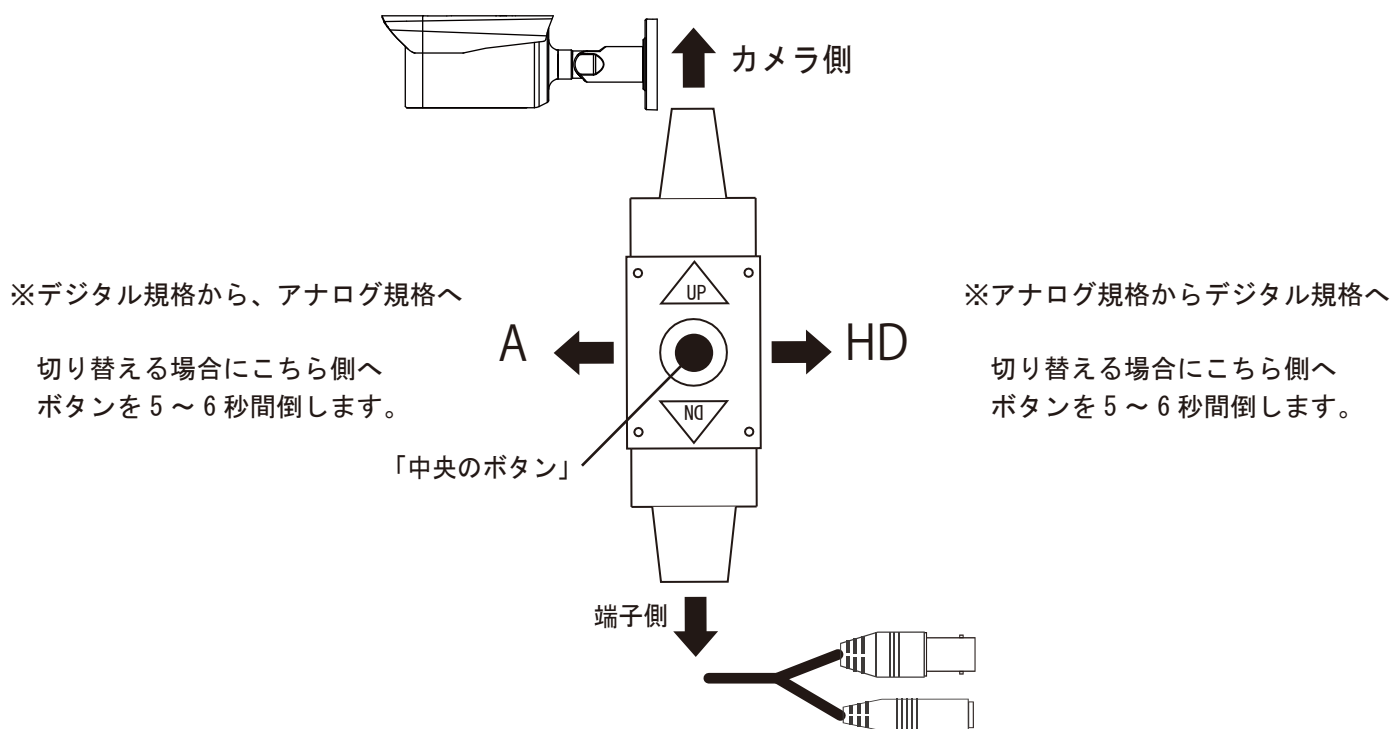
○切替操作

本体から伸びているケーブルのコントローラー部から、特定の操作を行うことで切替を行います。
ボタンの向きをご確認ください。

HD⇒アナログ：「ボタンを左へ倒す」を 5 ～ 6 秒間

アナログ⇒HD：「ボタンを右へ倒す」を 5 ～ 6 秒間

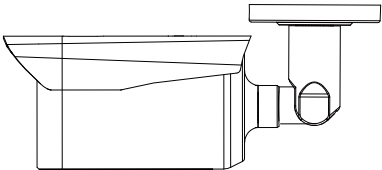
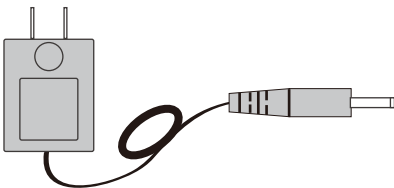
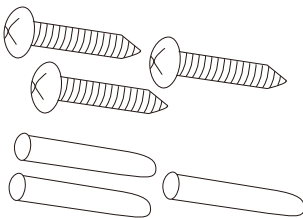
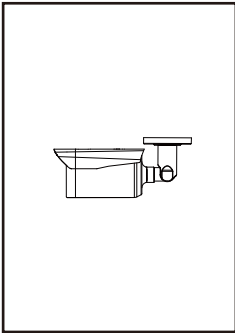
映像を表示する機器（TV など）と接続中に行うことで、映像が切り替わることが確認できます。



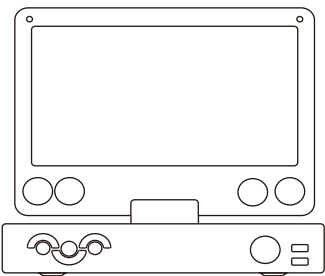
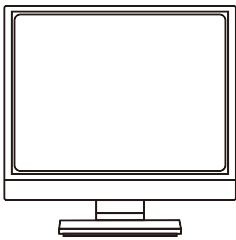
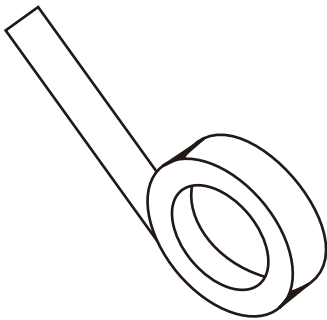
注意）
上記の切替操作は、「メニュー設定画面」が表示されている状態では実行できません。
「中央のボタン」を 1 回押す「メニュー設定画面」が表示されます。（互換性のある信号に切り替える前は、メニュー画面の表示・非表示が、画面上で確認できません。）
もし画面が切り替わらない場合は、一度カメラを再起動（電源の入切）してから再度切替操作を行ってください。
詳しくは、巻末の「お困りの時は」をご覧ください。

映像が表示されなくてお困りの時は、P20 ～ P23 をご覧ください。

箱の中身をご確認ください

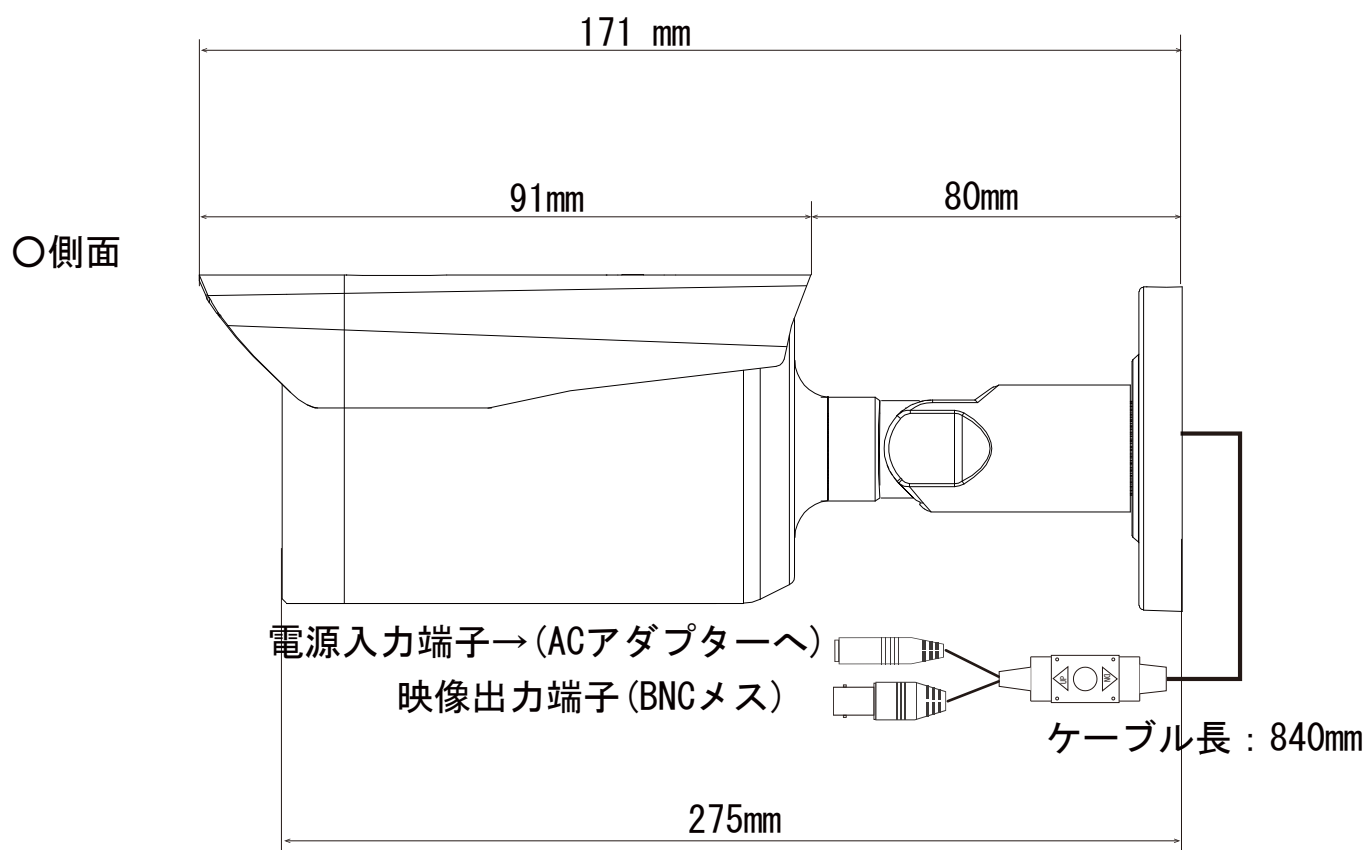
カメラ	1.8m(12V/1A) AC アダプター	20m 延長ケーブル (付属)
		
本機専用六角レンチ	カメラ用ビス・アンカー (各 3 本)	取扱説明書兼保証書 (本紙)
		

別途ご用意ください

録画装置	TV モニター	防水テープ
 録画をご希望の方は ご用意ください。 推奨 : NS-F401MR	 映像の向きを確認する際に 必要です。 またカメラを直接接続する ことも可能ですが、対応 したモニターであるか 必ずご確認ください。 ※アナログ設定時	 屋外設置の方は必ず ご用意ください。

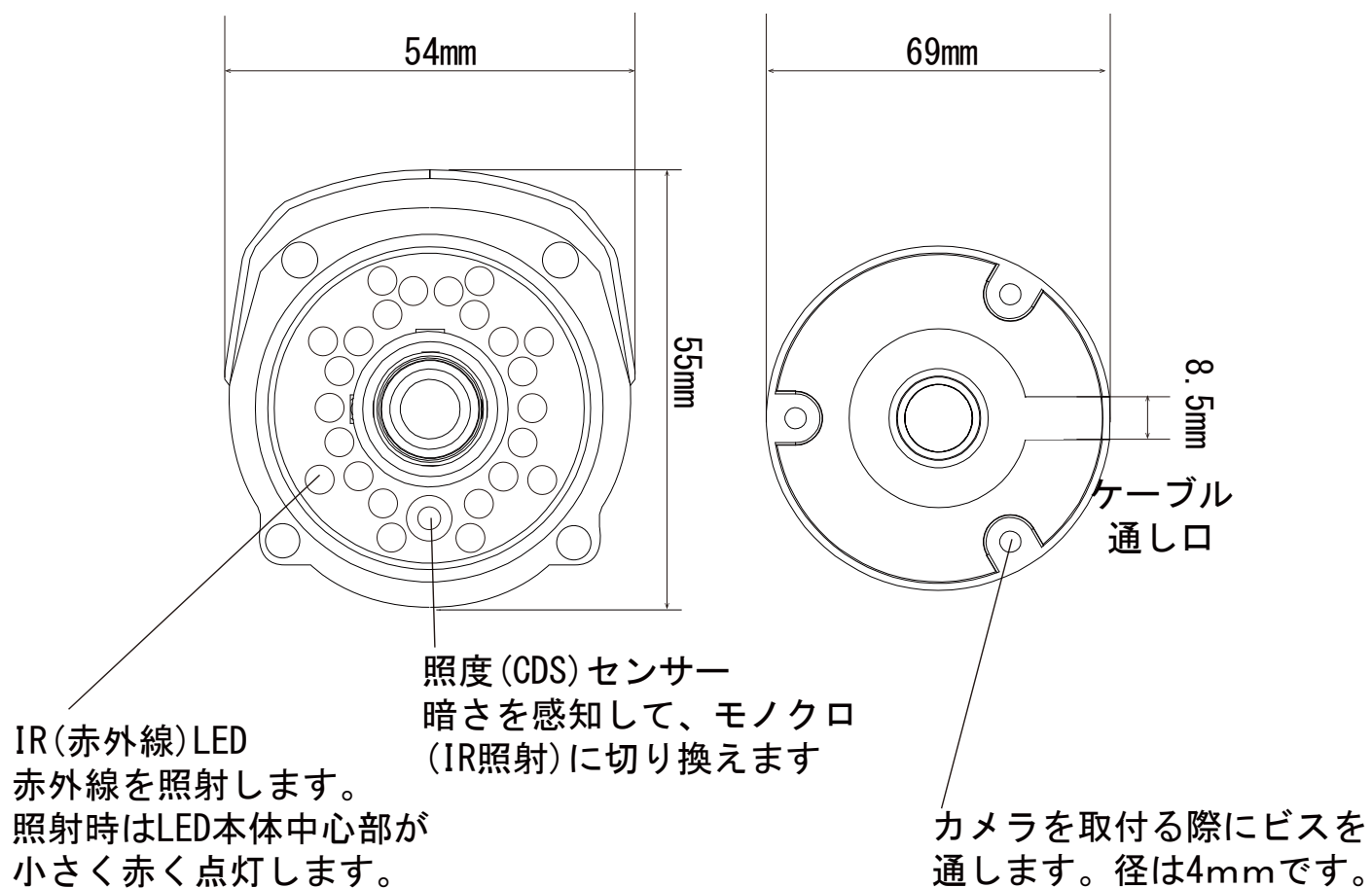
寸法および名称

※図はブラケットを伸ばした状態です。

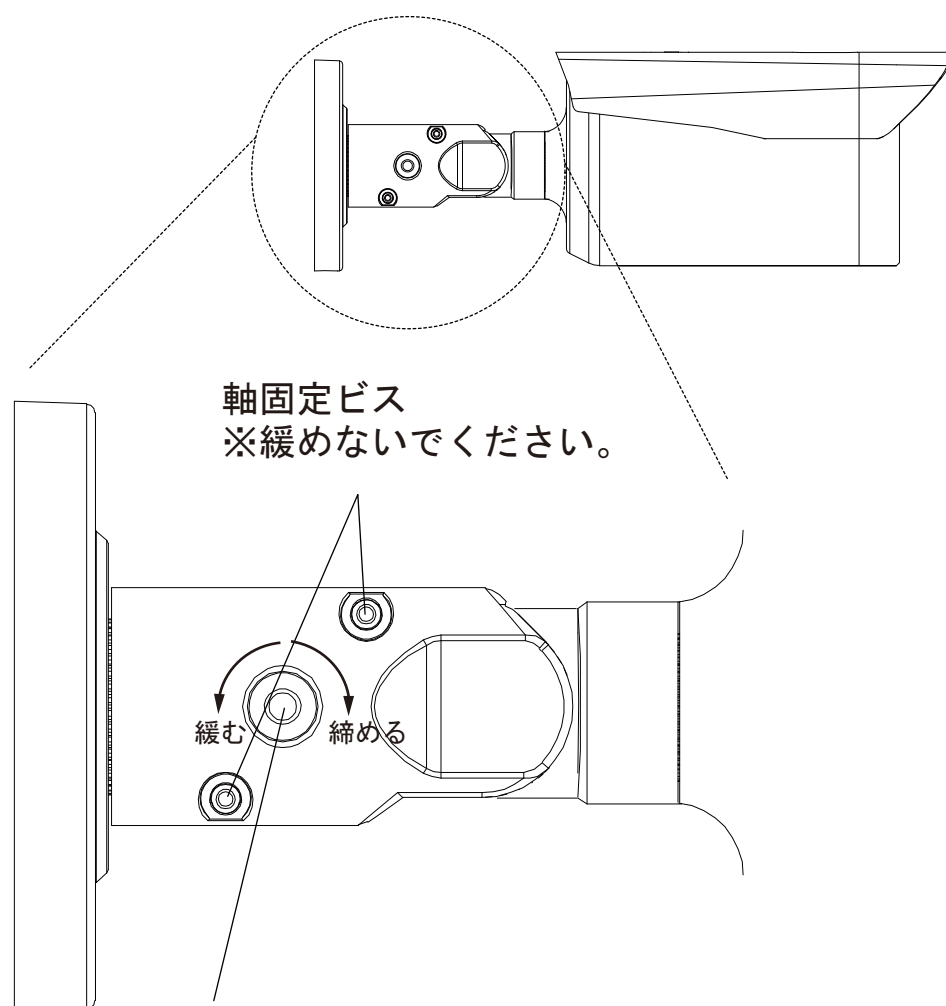


○前面

○背面(取付面)



可動部分の操作方法



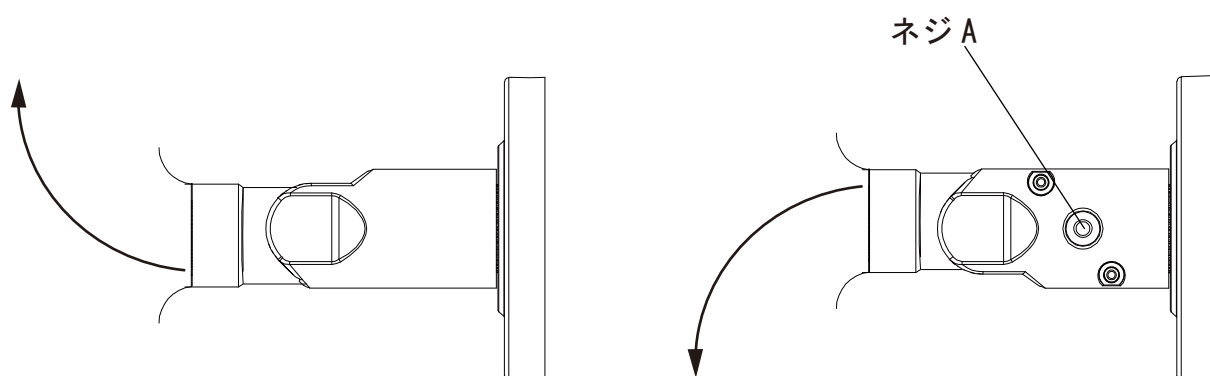
軸固定ビス
※緩めないでください。

緩む 締める

ネジ A

この部分を付属の六角レンチで緩めることで、カメラの方向を変えることができます。

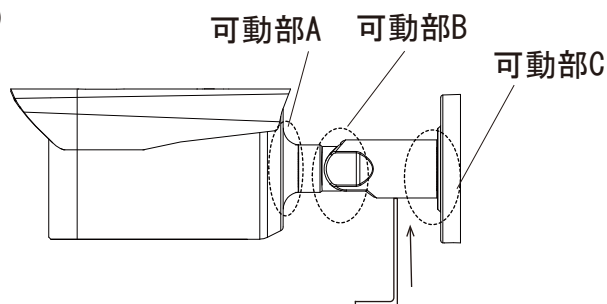
3箇所の可動部が全て緩みますので、自在に方向が変えられます。
注) 緩めすぎるとネジは外れてしまいます。紛失するとカメラは固定できなくなりますので、ご注意ください。



ブラケット部はそれぞれ可動域が違います。
図のように、一方には曲がりますが、反対方向へは曲がりません。
カメラを向けた方向に対応した面を、ブラケット部を回転させて操作してください。 ※P6 参照

設置例

①



可動部A：カメラを回転させます。

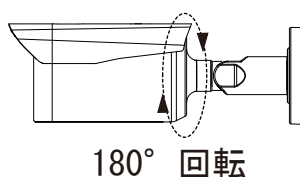
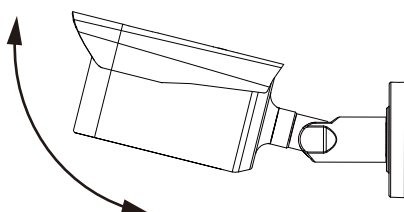
可動部B：カメラを上下左右に向けます。

可動部C：取付面を回転させます。

ブラケットのネジAを付属の六角レンチで緩めるまたは締めることによって、可動部A、B、Cを全て動かすまたは固定することができます。

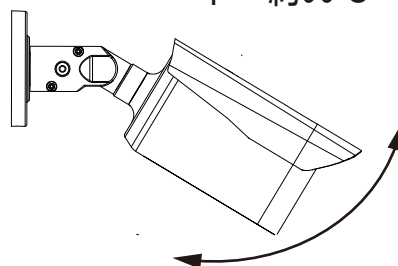
②

上へ約90°



180° 回転

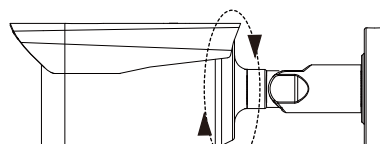
下へ約90°



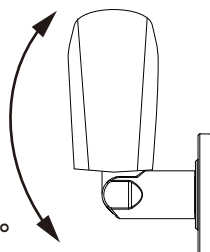
ネジAが緩んだ状態で、可動部Bを曲げてカメラを下に動かします。
上に動かす場合は、可動部Aを180° 回転させてください

③

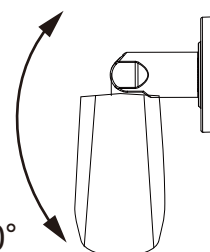
可動部A



90° 回転(どちらか)



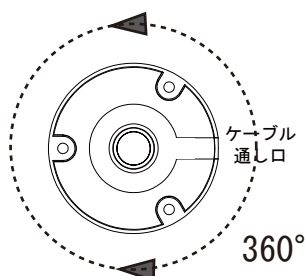
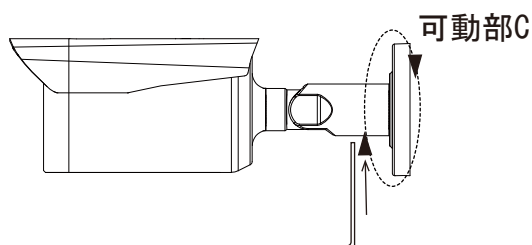
右約90°



左約90°

左右(水平方向)にカメラを動かす場合は、可動部Aを90° 回転させ、カメラを左右に振り向けます。斜め下に向ける場合は、②③を同時に行います。

④

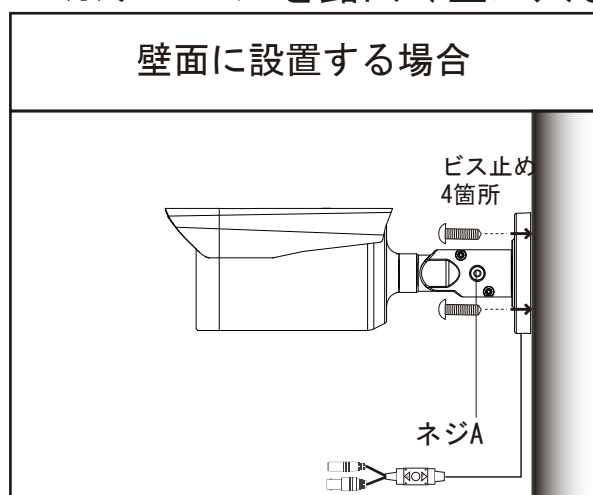


ネジAを付属の六角レンチで緩めることによって、取付面が360° 回転します。
ケーブル通し口の位置を変更する際に使用します。

※設置前に必ずモニターに映し、設置位置や向きを確認して下さい。

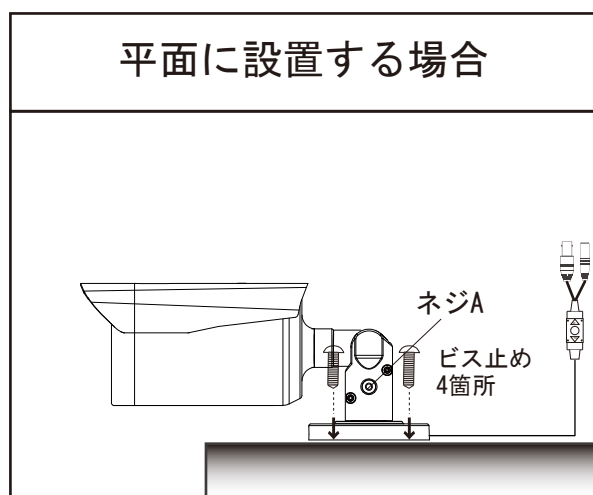
設置例

※ケーブルを露出（壁に穴を開けない）場合の配線例です。

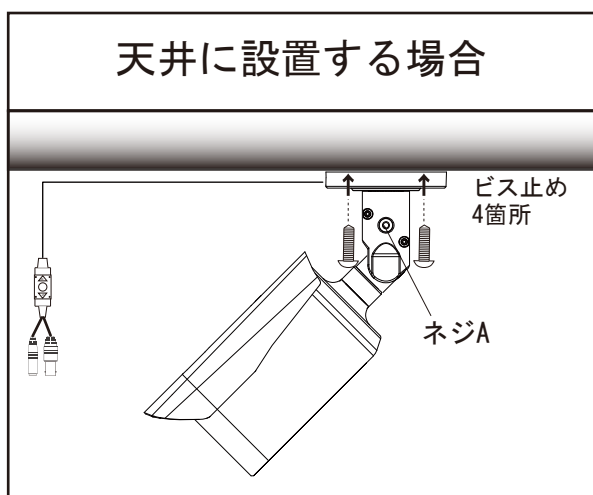


壁面に設置する際は、図のように設定ビスを使用してください。
※ビスは取付面の素材に合ったものをご用意いただくとよりしっかり固定できます。

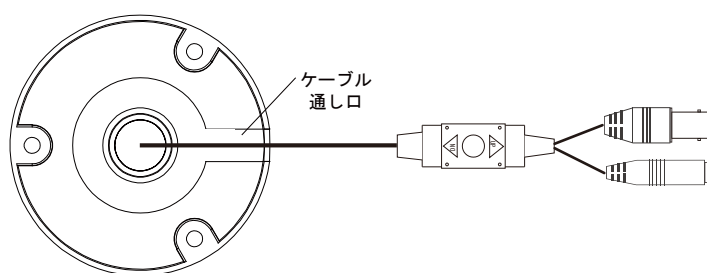
向きを変える場合は、P8の②、③の操作を行ってください。



門袖等の平面に設置する際は、図のように設置ビスを使用してください。
本機器は図の角度以上に下方向へ曲げることはできません。



天井面に設置する際は、図のように設置ビスを使用してください。
向きを変える場合は、P8の②、③の操作を行ってください。

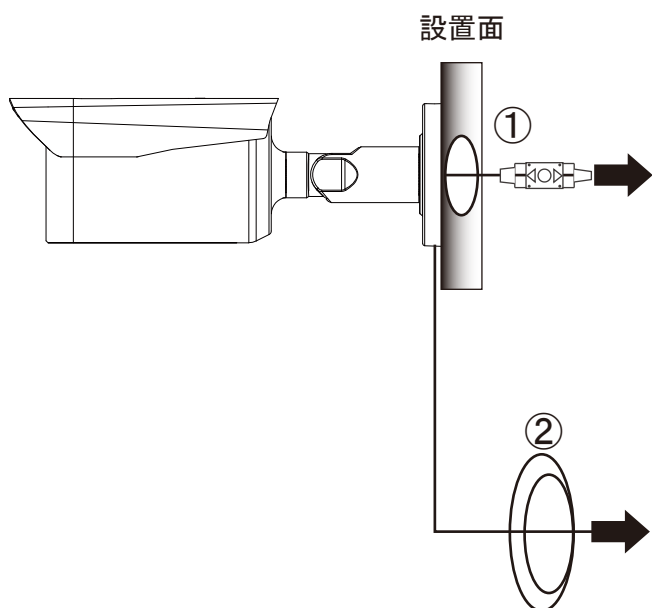


※各図のケーブルは、ケーブル通し口から壁面を伝うように設置しています。その際は、P8④を参照し、あらかじめ決めてあるケーブルの配線方向へ、ケーブルを伝わらせてください。

※本製品を屋外で長期間使用される場合、直接日光や雨により設置面などが劣化しカメラの落下事故につながる可能性があります。設置場所は安全な場所を選択し、そしてカメラの定期的な点検をお願いします。

※イラストはイメージです。ご了承ください。

配線接続方法

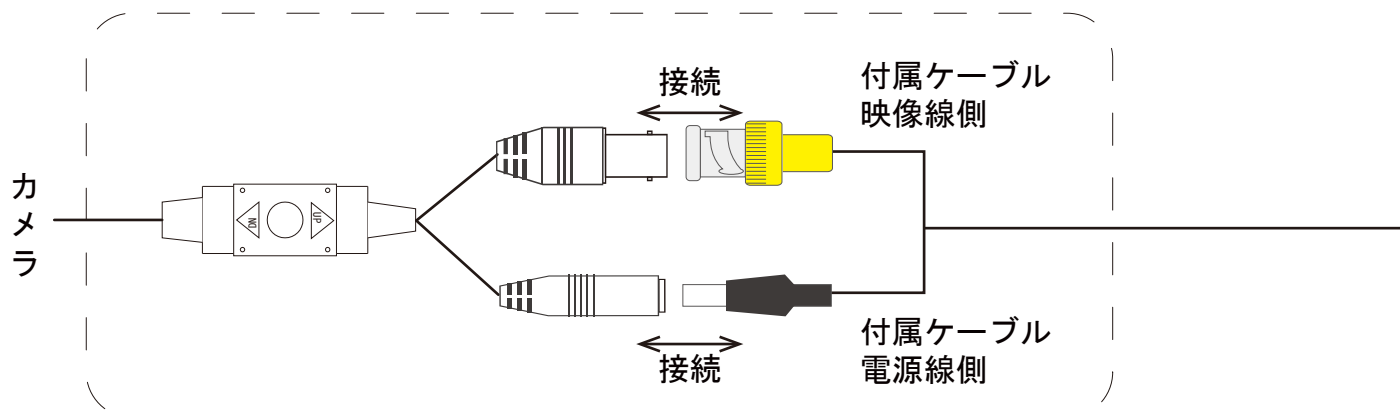


例：エアコンのダクト部分

屋外から屋内にケーブルを通す方法は、大きく分けて2種類あります。

- ①壁面に穴を開けてケーブルを通す場合
※設置面に端子の通る大きさの穴を開け、ケーブルを通してからカメラを設置します。
この場合、設定ボタンが操作できるよう工夫する必要がありますので、ご注意ください。
- ②壁面を添わせて、開口部から室内に通す場合 (P9参照)
※設定ボタンが操作できるよう工夫する必要がありますので、ご注意ください。

注) 極端にケーブルを曲げることは、断線の原因となりますのでご注意ください。

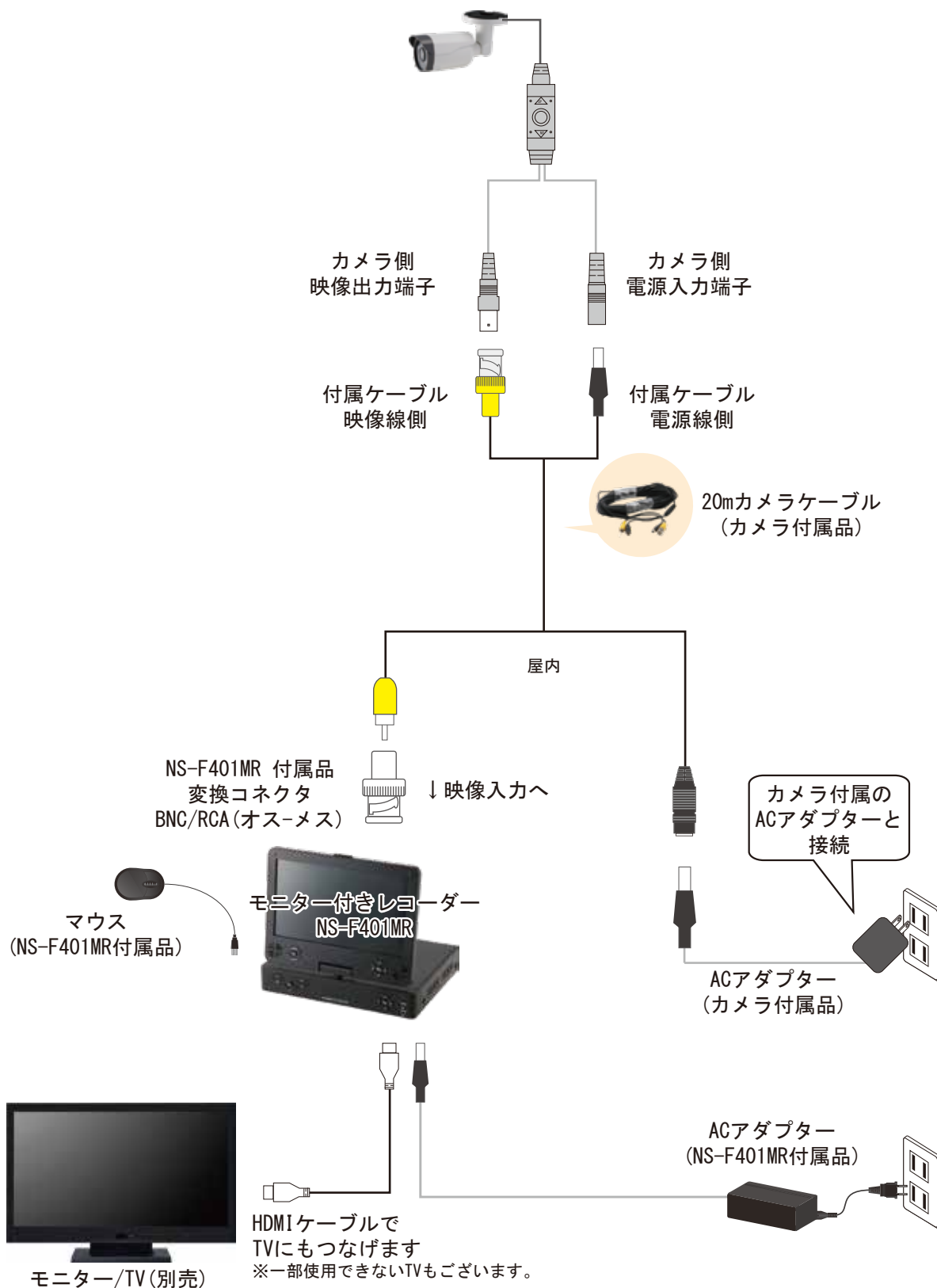


カメラを屋外に設置する場合、接続の部分は、接続後、防水テープ等で防水処理を必ず行ってください。

※コントローラーの部分は、ボタンを押した状態で固定しない様にご注意ください。

接続図

NS-F201C と NS-F401MR との接続例



メニュー設定

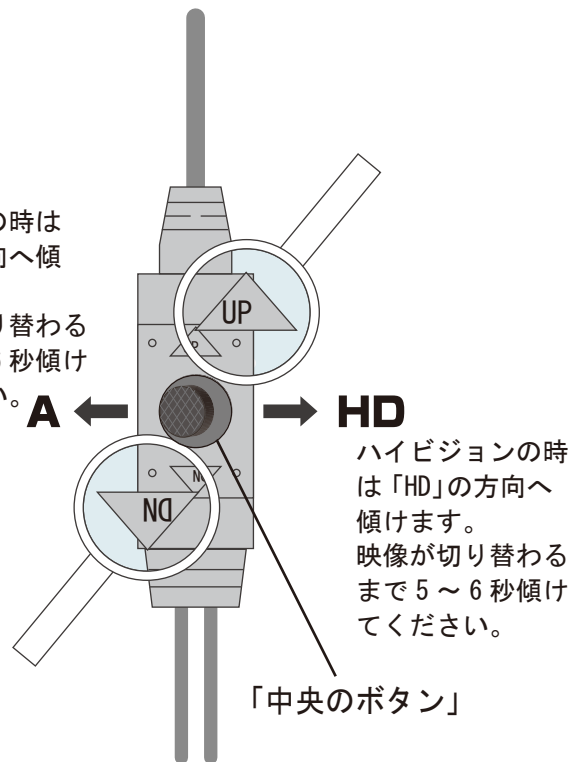
■メニュー設定はボタン（下図参照）を操作し、カメラをモニター（DVR）に接続して設定します。設定メニューはモニターの画面上に表示されます。モニターを見ながら設定する必要があるため、設置施工する前に、カメラを屋外など撮影場所に向けた状態でいきます。初期値ではほとんど自動設定となっておりますが、設置環境によっては以後の設定が必要となる場合がありますので、その際は設置場所を映し設定を行ってから設置施工してください。

※初期の設定画面（設定開始時に表示される画面）

MAIN MENU	
▶ 1. LENS	MANUAL
2. EXPOSURE	↵
3. BACKLIGHT	OFF
4. WHITE BAL	ATW
5. DAY&NIGHT	EXT↵
6. NR	↵
7. SPECIAL	↵
8. ADJUST	↵
9. EXIT	SAVE & END↵

カメラ側を上にしてください。
（ケーブル1本側）

アナログの時は
「A」の方向へ傾
けます。
映像が切り替わる
まで5～6秒傾け
てください。



ハイビジョンの時
は「HD」の方向へ
傾けます。
映像が切り替わる
まで5～6秒傾け
てください。

操作方法

①コントローラー本体の中央のボタンを押します。

※メニュー設定の各項目は、モニター画面上にカメラ映像の上に表示されます。

ボタン操作は、「中央のボタン」を上下左右に倒すことで以下の操作に対応します。

倒す方向は上記図の位置関係と、ボタンの刻印、この取扱説明書を確認してください。

②変更したい項目へ選択カーソルを移動させる場合は、「UP（上）」、「DN（下）」ボタンで操作します。

③項目の内容を変更する場合は「A（左）」、「HD（右）」ボタンが対応します。

④各メニュー項目の [↵] の表示は「中央ボタン」を押すことで、サブメニュー（次画面）に入ることができます。

⑤「RETURN↵」で「中央のボタン」を押すことで、1つ前の画面に戻ります。

⑥「SAVE & END↵」で「中央のボタン」を押すことで、設定値が保存されます。

⑦「EXIT↵」で「中央のボタン」を押すことで、設定が完了し画面が消えます。

※RETURN (RET↵) ≠ SAVE&END↵
「RET↵」： 前ページに戻ります。
「SEVE&END↵」： 保存しライブ映像に戻ります。

MAIN MENU

■設定手順は前ページのボタン操作を参考に行ってください。

※アナログとハイビジョンによって設定画面が若干違います。(本書の説明はハイビジョンに合わせています。)

<1. LENS> 「MANUAL」⇄「DC」 ※固定レンズのため、「MANUAL」で使します。

<2. EXPOSURE>

設置した場所の光量が多い少ないによって映像が正常に映らず、設定を変更する必要がある場合に選択します。映像の明暗が極端にな場合はシャッター速度を変更してください。次画面で各項目を設定します。

※設定では昼夜問わず補正を行いますので、実際の光量の状態で設定を行ってください。

EXPOSURE (ハイビジョン)	
▶1. SHUTTER	AUTO
2. AGC	-----8
3. SENS-UP	AUTO↵
4. BRIGHTNESS	-----40
5. D-WDR	OFF
6. DEFOG	OFF
7. RETURN	RET↵

EXPOSURE (アナログ)	
▶1. SHUTTER	AUTO
2. AGC	-----15
3. SENS-UP	OFF
4. BRIGHTNESS	-----40
5. D-WDR	OFF
6. DEFOG	OFF
7. RETURN	RET↵

1. SHUTTER (AUTO⇄1/30⇄1/60⇄FLK⇄1/240 ~ ×30⇄)

「AUTO」: シャッター速度はこのまま「AUTO」で使用してください。

「1/60」: それでも「AUTO」で適応できない環境下の場合は、速度を「1/30, 1/60, 1/240, 1/480, 1/1000, 1/2000, 1/5000, 1/10000, 1/50000, ×2, ×4, ×6, ×8, ×10, ×15, ×20, ×25, ×30」の中から設定してください。

「FLK」: 50Hz地域での蛍光灯下使用時は、「FLK」を選択してください。フリッカ(明滅)を軽減します。

2. AGC (0 ~15)

ゲイン値を上げることで映像が明るくなりますが、ノイズも増えます。

実際の映像を確認して「(暗)0~15(明)」より、必要な場合のみ設定します。

※明るさによっては変化が出ない場合もあります。※0の場合「SENS-UP」の設定はできません。

3. SENS-UP (OFF⇄AUTO↵), (---)

「OFF」 : 変更する必要が無ければこのまま使します。

「AUTO」 : 1. SENS-UP (×2~×30)

低照度時の感度を上げ、映像を明るくします。ノイズやゴースト(動体の残像)が強くなるため、使用時の映像を確認しながら「×2, ×4, ×6, ×8, ×10, ×15, ×20, ×25, ×30(明)」より設定してください。

2. RETURN※

「---」: 「AGC」が「0」の場合は「---」と表示され設定できません。

SENS-UP	
▶1. SENS-UP	×2
2. RETURN	RET↵

4. BRIGHTNESS (1~100)

映像の輝度を「(暗)1~100(明)」の間で設定します。輝度を一定に調整するため、昼夜の明るさの違いにご注意ください。

5. D-WDR (OFF⇄ON↵⇄AUTO)

「OFF」 : 変更する必要が無ければこのまま使します。

「ON↵」 : 1. LEVEL (0~8)

逆光時の明暗差を少なくする補正を行います。「(暗)0~8(明)」より画像を確認しながら選択してください。

2. RETURN※

「AUTO」 : 逆光時の明暗差を少なくする補正を自動で行います。

D-WDR	
▶1. LEVEL	1
2. RETURN	RET↵

※RETURN (RET↵) ⇄ SAVE&END↵

「RET↵」: 前ページに戻ります。

「SEVE&END↵」: 保存しライブ映像に戻ります。

MAIN MENU

6. DEFOG (OFF⇄AUTO⇄)

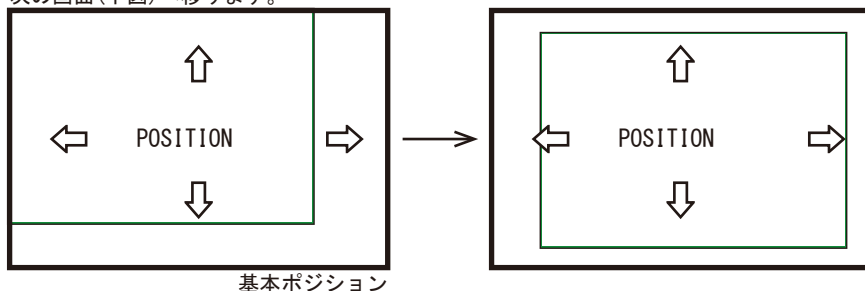
「OFF」 : 変更する必要が無ければそのまま使用します。

「AUTO⇄」 : 1. POS/SIZE

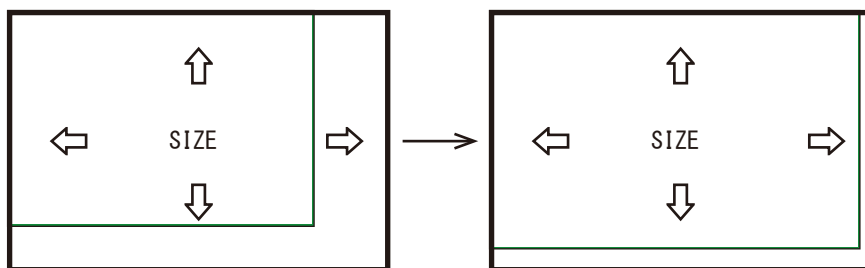
緑の枠内のみ、屋外設置時に霧や激しい雨等で霞んだ映像を補正します。

DEFOG	
▶1. POS/SIZE	⇄
2. GRADATION	-----0
3. DEFAULT	⇄
4. RETURN	RET⇄

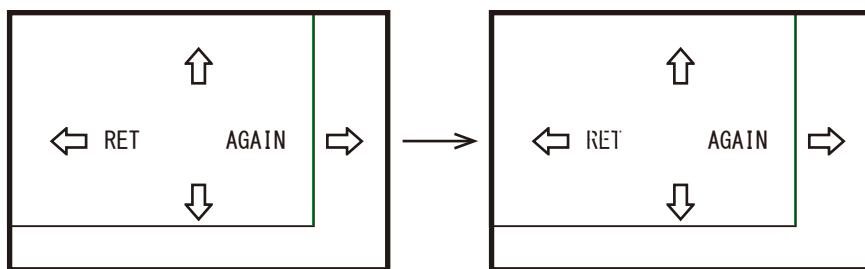
リモコンの中央のボタンを押すと
次の画面(下図)へ移ります。



リモコンの中央のボタンを上下左右に傾けます。
傾けた方向に緑の枠が移動します。



リモコンの中央のボタンを下もしくは右に傾けます。
傾ける毎に緑の枠が傾けた方向に広がります。
リモコンの中央のボタンを上もしくは左に傾けます。
傾ける毎に緑の枠が傾けた方向に狭まります。



リモコンの中央のボタンを左に傾けると「RET」に移動します。
リモコンの中央のボタンを押すと、前頁に戻ります。
リモコンの中央のボタンを右に傾けると「AGAIN」に移動します。
中央を押すと、「POSITION」の画面に戻ります。

2. GRADATION (0~2)

画面のコントラストと透明度の切り替えが「(高)0~2(低)」より選択できます。

3. DEFAULT

全ての設定が「基本ポジション」に戻ります。

4. RETURN※

緑の枠内は、DEFOG設定中



緑の枠外は、DEFOG未設定

※RETURN (RET⇄ ≠ SAVE&END⇄)

「RET⇄」 : 前ページに戻ります。

「SEVE&END⇄」 : 保存しライブ映像に戻ります。

MAIN MENU

<3. BACKLIGHT> 逆光補正をします。「OFF」⇨「BLC」⇨「HSBLC」

「OFF」

変更する必要がなければこのまま使用します。

「BLC」:

逆光の強い場所で撮影する場合に被写体が暗く映ってしまう現象を補正し、鮮明度を改善します。

1. LEVEL

「MIDDLE」⇨「HIGH」⇨「LOW」より選択します。

2. AREA

画面中央に白いマスが表示されます。

リモコンの中央のボタンを押す度に「POSITION」⇨「SIZE」⇨「RET (AGAIN)」に切り替えます。

※白いマスの変更方法は、P14「6. DEFOG」を参照ください。

3. DEFAULT

全ての設定が「基本ポジション」に戻ります。

4. RETURN (RET⇨⇨SAVE&END⇨)

「RET⇨」: 前ページに戻ります。

「SEVE&END⇨」: 保存しライブ映像に戻ります。

BLC	
▶ 1. LEVEL	MIDDLE
2. AREA	⇨
3. DEFAULT	⇨
4. RETURN	RET⇨



BLC が OFF の場合



BLC が ON の場合

「HSBLC」:

極端に明るい場所にマスクをかけて、暗い場所を鮮明に撮影する事ができます。

暗所撮影時のライトの灯りが邪魔な場合等。

1. SELECT

AREA1 ~ AREA4より選択できます。

2. DISPLAY

「OFF」1. SELECTで選択中の「AREA」が消えます。

「ON⇨」では、各エリアの白枠の「POSITION」と「SIZE」を変更できます。

※詳しい設定方法は、P12「6. DEFOG」を参照ください。

3. BLACK MASK

「OFF」1. SELECTで選択中の「AREA」が消えます。

「ON⇨」では、各エリアの白枠の「POSITION」と「SIZE」を変更できます。

※詳しい設定方法は、P12「6. DEFOG」を参照ください。

4. LEVEL (0~100)

レベルを「(大)0~100(小)」の中から合わせることによって、マスクのサイズを大きくしたり、小さくしたりすることができます。

5. MODE

「ALL DAY」灯りの強さに関係なくマスクがかかります。

「NIGHT⇨」1. AGC LEVEL (0~255)

弱い灯り、強い灯りに対して、マスクの設定ができます。

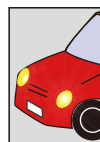
「(弱灯)0~255(強灯)」

2. RETURN※

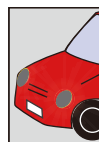
6. DEFAULT

全ての設定が「基本ポジション」に戻ります。

7. RETURN※



HLC が OFF



HLC が ON

HSBLC	
▶ 1. SELECT	AREA1
2. DISPLAY	ON⇨
3. BLACK MASK	ON
4. LEVEL	-----20
5. MODE	ALL DAY
6. DEFAULT	⇨
7. RETURN	RET⇨

AREA1	AREA2
AREA3	AREA4

NIGHT MODE	
▶ 1. AGC LEVEL	-----48
2. RETURN	RET⇨

※RETURN (RET⇨ ⇨ SAVE&END⇨)

「RET⇨」: 前ページに戻ります。

「SEVE&END⇨」: 保存しライブ映像に戻ります。

MAIN MENU

<4. WHITE BAL> 白い被写体を撮影した時に、白く映るよう調整する機能です。

「ATW」

変更する必要がなければそのまま使用します。

光源(太陽など)による白色を基準とした色の変化がある場合下記の設定をします。

「AWC→SET」:

中央のボタンを押した瞬間の色味(白色)を基準とします。

光源が一定の環境下でのみ使用し設置場所に応じて選択します。

「INDOOR」:

屋内用に自動で設定されます。

「OUTDOOR」:

屋外用に自動で設定されます。

「MANUAL」: (MANUAL WBへ)

1. 「BLUE」 屋内/屋外設定でも補正しきれない色味の場合に、「(弱)0~100(強)」

2. 「RED」 の間数値で調整します。

3. RETURN※ }

「AWB」:

「ATW」と同様の機能です。「ATW」での補正が合わない場合に選択してください。

※基本的には「ATW」で使用してください。

MANUAL WB	
▶1. BLUE	-----50
2. RED	-----50
3. RETURN	RET↵

<5. DAY&NIGHT> 昼/夜のモード切替について設定します。

「EXT」: (D&N EXTへ)

1. 「D→N (DELAY)」 DAYからNIGHTに切り替る時間(秒数)を「(早)0~60(遅)」より設定できます。

2. 「N→D (DELAY)」 NIGHTからDAYに切り替る時間(秒数)を「(早)0~60(遅)」より設定できます。

3. RETURN※

「AUTO」: (D&N AUTOへ)

この機能は使用しません。

メニューに入った時は、「5. RETURN」より前頁へ戻ってください。

「COLOR」:

昼モード(カラー)の状態に固定します。赤外線は照射されます。

「B/W」: (B/Wへ)

夜モード(白黒)の状態に固定します。赤外線は照射されます。

1. BURST: 低照度撮影時に色信号を同期するためにバースト信号を出力します。

「OFF」⇔「ON」で切り替えます。

2. IR SMART:

「OFF」

「ON」 (IR SMARTへ)

1. LEVEL: 「(広)0~15(狭)」

2. AREA: 範囲を設定できます。

設定方法はP14「6. DEFOG」を参照ください。

3. RETURN※

3. IR PWM:

「OFF」⇔「1~100」より設定します。

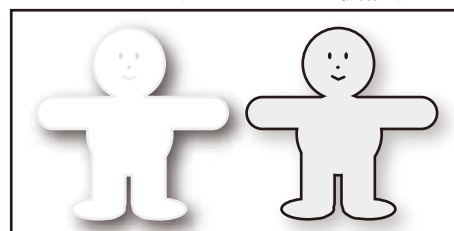
4. RETURN※

D&N EXT	
▶1. D→N (DELAY)	-----3
2. N→D (DELAY)	-----5
3. RETURN	RET↵

B/W	
▶1. BURST	OFF
2. IR SMART	OFF
3. IR PWM	-----100
4. RETURN	RET↵

IR SMART	
▶1. LEVEL	-----3
2. AREA	↵
3. RETURN	RET↵

IR SMART (スマート IR 機能)



夜間、赤外線 LED を使用した場合、その反射などで画像が見にくくなるのを補正

※RETURN (RET↵) ⇔ SAVE&END↵

「RET↵」: 前ページに戻ります。

「SEVE&END↵」: 保存しライブ映像に戻ります。

MAIN MENU

<6. NR> 画面上のノイズをデジタル処理によって低減させるノイズリダクション機能です。

1. 「2DNR」：「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「OFF」⇄「LOW」
2. 「3DNR」：「MIDDLE」⇄「HIGH」⇄「OFF」⇄「LOW」(ハイビジョンのみ)
変更する必要がある場合はこのまま使用します。ノイズ補正が有効である場合、明るさが低減する場合もあるので、画面を見ながら調整してください。
3. RETURN※

NR	
▶1. 2DNR	MIDDLE
2. 3DNR	MIDDLE
3. RETURN	RET↶

<7. SPECIAL> カメラ名の設定、言語設定等を行います。

1. 「CAM TITLE」：「OFF」⇄「ON↶」(CAM TITLEへ)
個々のカメラに名前を付けることができます。
左右にカーソルを移動し、決定は中央のボタンを押します。
「CLR」で決定すると、入力した文字を全て消します。
「POS」で決定すると、画面が位置決めに切り替わります。
リモコンの「上下左右」を使って好みの位置に設定します。
中央のボタンを押すと前頁に戻ります。
「END」で決定すると、前頁に戻ります。
※一度保存した名前は、リセットをしても消えません。

CAM TITLE
0123456789
ABCDEFGHIJK
LMNOPQRSTU
WXYZ→←↑↓()
—_■/=&:~. .
←CLR POS END

SPECIAL	
▶1. CAM TITLE	OFF
2. D-EFFECT	↶
3. MOTION	OFF
4. PRIVACY	OFF
5. LANGUAGE	ENG↶
6. DEFECT	↶
7. RS485	↶
8. RETURN	RET↶

2. 「D-EFFECT」：
 1. FREEZE：「OFF」⇄「ON」
「ON」を選択した瞬間の映像を静止画にします。「OFF」で解除してください。
 2. MIRROR：「OFF」⇄「MIRROR」⇄「V-FLIP」⇄「ROTATE」



正位置



垂直反転



水平反転



垂直水平反転

3. NEG. IMAGE：「OFF」⇄「ON」
「ON」に設定すると、ネガフィルムの様に被写体の明暗や色が反転した画像になります。
4. RETURN

D-EFFECT	
▶1. FREEZE	OFF
2. MIRROR	OFF
3. NEG. IMAGE	OFF
4. RETURN	RET↶

3. 「MOTION」：「OFF」⇄「ON↶」(MOTIONへ)

1. SELECT
AREA1 ～AREA4より選択できます。
2. DISPLAY
「OFF」1. SELECTで選択中の「AREA」が消えます。
「ON↶」では、各エリアの色枠の「POSITION」と「SIZE」
※詳しい設定方法は、P14「6. DEFOG」を参照ください。
3. SENSITIVITY
動体検知の感度を「(弱)0～100(強)」設定します。
AREA1と2、AREA3と4が同時に設定されます。
4. COLOR
エリア枠の色を変更できます。「GREEN」⇄「BLUE」⇄「WHITE」⇄「RED」
5. TRANSは、モーション反応時に表示されるモザイクの透明度を設定します。
「1. 00(100%)」⇄「0. 25(25%)」⇄「0. 50(50%)」⇄「0. 75(75%)」
※1. 00は不透明です。
6. ALARM
 1. VIEW TYPE：「ALL」⇄「OFF」⇄「BLOCK」⇄「OUTLINE」
 2. OSD VIEW：「ON」⇄「OFF」
 3. ALARM OUT.：「ON」⇄「OFF」
 4. ALARM SIG.：「HIGH」⇄「LOW」
 5. TIME：「1～15」
 6. RETURN※
7. DEFAULT
モーション設定を初期値に戻します。
8. RETURN※



MOTION	
▶1. SELECT	AREA1
2. DISPLAY	ON↶
3. SENSITIVITY	-----64
4. COLOR	GREEN
5. TRANS	1. 00
6. ALARM	↶
7. DEFAULT	↶
8. RETURN	RET↶

ALARM	
▶1. VIEW TYPE	ALL
2. OSD VIEW	ON
3. ALARM OUT.	ON
4. ALARM SIG.	HIGH
5. TIME	-----3
6. RETURN	RET↶

※RETURN (RET↶) ⇄ SAVE&END↶

「RET↶」：前ページに戻ります。

「SEVE&END↶」：保存しライブ映像に戻ります。

MAIN MENU

4. 「PRIVACY」：「OFF」⇄「ON」(PRIVACYへ)

「ON」：画面上の任意の場所をマスキングして見えないように設定します。

初期設定は、エリア1(白のべた塗り)、エリア2(モザイク)、エリア3(ネガ)、

エリア4(黄色のべた塗り)になっています。



1. SELECT

設定するエリアを1~4より選択します。

2. DISPLAY

「COLOR」⇄「OFF」⇄「MOSAIC」⇄「INV.」の3種類から

マスキング方法、位置、サイズを設定します。

「POSITION」と「SIZE」の設定方法は、P14「6. DEFOG」を参照ください。

・「COLOR」：べた塗りでマスクをします。「3. COLOR」より色を選択できます。

・「MOSAIC」：モザイクでマスクをします。

・「INV.」：ネガ設定でマスクをします。

3. COLOR

「WHITE(白)」⇄「BLACK(黒)」⇄「RED(赤)」⇄「BLUE(青)」⇄「YELLOW(黄)」

⇄「GREEN(緑)」⇄「CYAN(シアン)」⇄「USER(本機では濃緑)」の中からマスクする

色を選択します。

4. TRANS.

「COLOR」でマスクを設定した場合の透明度を設定できます。

「1. 00(100%)」⇄「0. 25(25%)」⇄「0. 50(50%)」⇄「0. 75(75%)」

5. DEFAULT

全てのマスクの設定を初期値に戻します。

6. RETURN※

5. 「LANGUAGE」：中央のボタンを押すと言語を変更できます。日本語はありません。

「ENG」⇄「CHN1」⇄「CHN2」⇄「GER」⇄「FRA」⇄「ITA」⇄「SPA」⇄

「POL」⇄「RUS」⇄「POR」⇄「NED」⇄「TUR」⇄

※本書は初期値の英語を元に作成しております。

6. 「DETECT」：中央のボタンを押して「DETECT」の設定画面へ入ります。

「ON」ドット落ちを修正する機能です。※通常は使用しません。

1. LIVE DPC：「ON」⇄「OFF」

「ON」：画面上の赤い点などを修正します。

・1. AGC LEVEL：「0~255」数値が大きいと「点」がより強調されます。

・2. LEVEL：「0~100」数値が大きいほど修正効果が大きくなります。

・3. RETURN※

2. WHITE DPC：「ON」⇄「OFF」

「ON」：画面上の白い点を修正します。

・1. POS/SIZE：修正位置や範囲を設定します。

設定方法は、DEFOGを参照ください。

・2. START：リモコン中央のボタンを押すと、「CLOSE THE IRIS THEN PRESS ENTER」と、メッセージが表示されます。レンズを遮り、もう一度リモコン中央のボタンを押して下さい。1. POS/SIZEで設定した範囲の修正を始めます。

・3. DPC VIEW：修正済みの「点」を表示します。なにもなければ真っ黒画面です。

・4. LEVEL：「0~60」数値が大きいほど修正効果が大きくなります。

・5. AGC：「0~14」数値が大きいと白色や赤色の「点」がより強調されます。

・6. SENS-UP：「×2, ×4, ×6, ×8, ×10, ×15, ×20, ×25, ×30」

数値が大きいほど映像の明るさをアップして、白い点を修正します。

・7. RETURN※

3. BLACK DPC：「OFF」⇄「ON」

「ON」：画面上の黒い点を修正します。

・1. POS/SIZE：修正位置や範囲を設定します。

設定方法は、DEFOGを参照ください。

・2. START：リモコン中央のボタンを押すと、下記のメッセージが表示されます。

「PRESS ENTER」もう一度リモコン中央のボタンを押して下さい。

「1. POS/SIZE」で設定した範囲の修正を始めます。

・3. DPC VIEW：修正済みの「点」を表示します。なにもなければ真っ白画面です。

・4. LEVEL：「0~255」数値が大きいほど修正効果が大きくなります。

※黒い点を修正する場合は、レンズを遮らなく、白い壁に向かって修正してください。

・5. RETURN※

SPECIAL

▶ 1. CAM TITLE	OFF
2. D-EFFECT	↵
3. MOTION	OFF
4. PRIVACY	OFF
5. LANGUAGE	ENG↵
6. DEFECT	↵
7. RS485	↵
8. RETURN	RET↵

PRIVACY

▶ 1. SELECT	AREA1
2. DISPLAY	COLOR↵
3. COLOR	WHITE
4. TRANS.	1. 00↵
5. DEFAULT	↵
6. RETURN	RET↵

DETECT

▶ 1. LIVE DPC	ON↵
2. WHITE DPC	ON↵
3. BLACK DPC	OFF
4. RETURN	RET↵

LIVE DPC

▶ 1. AGC LEVEL	-----160
2. LEVEL	-----100
3. RETURN	RET↵

WHITE DPC

▶ 1. POS/SIZE	↵
2. START	↵
3. DPC VIEW	OFF
4. LEVEL	-----20
5. AGC	-----12
6. SENS-UP	×8
7. RETURN	RET↵

BLACK DPC

▶ 1. POS/SIZE	↵
2. START	↵
3. DPC VIEW	OFF
4. LEVEL	-----255
5. RETURN	RET↵

※RETURN(RET↵)⇄SAVE&END↵

「RET↵」：前ページに戻ります。

「SEVE&END↵」：保存しライブ映像に戻ります。

MAIN MENU

7. 「RS485」: 使用しません。

8. RETURN※

<8. ADJUST>

1. 「SHARPNESS」: 「AUTO」⇄「OFF」

「AUTO」: 輪郭を強調します。

1. LEVEL: 「(弱)0~10(強)」より選択できます。

2. START AGC: 「0~255」より選択できます。

3. END AGC: 「0~255」より選択できます。

4. RETURN※

2. 「MONITOR」: 「LCD」⇄「CRT」

「LCD」: 映像を立体的に見せるよう明暗を強調します。このまま使用してください。

1. GAMMA: 「USER」⇄「(明)0.45~1.00(暗)」より0.05ピッチで設定ができます。

2. BLUE GAIN: 「0~100」

3. RED GAIN: 「0~100」

4. RETURN※

「CRT」

1. BLUE GAIN: 「0~100」

2. RED GAIN: 「0~100」

3. RETURN※

3. 「LSC」: 「OFF」⇄「ON」

※お好みに合わせて設定してください。

4. 「VIDEO OUT」: 「NTSC」

※「NTSC」のまま触らないでください。

5. 「COMET」: 「OFF」⇄「ON」(アナログのみ)

※「OFF」のまま使用してください。

5(6). RETURN※

<9. EXIT>

「SAVE&END」: 保存して終了します。

「RESET」: 設定内容を初期値に戻します。

「NOT SAVE」: 保存しないで終了します。

RS485	
▶1. CAM ID	-----1
2. ID DISPLAY	OFF
3. BAUDRATE	38400
4. RETURN	RET↵

ADJUST	
▶1. SHARPNESS	AUTO↵
2. MONITOR	LCD↵
3. LSC	OFF
4. VIDEO OUT	NTSC
アナログのみ	
(5. COMET	OFF)
5(6). RETURN	RET↵

SHARPNESS	
▶1. LEVEL	-----3
2. START AGC	-----128
3. END AGC	-----255
4. RETURN	RET↵

LCD (MONITOR)	
▶1. GAMMA	USER
2. BLUE GAIN	-----50
3. RED GAIN	-----50
4. RETURN	RET↵

CRT (MONITOR)	
▶2. BLUE GAIN	-----50
3. RED GAIN	-----50
4. RETURN	RET↵

※RETURN (RET↵) ⇄ SAVE&END↵

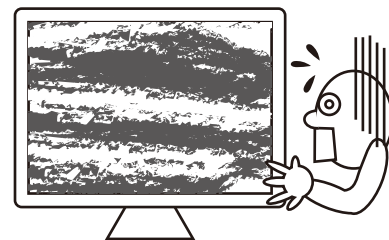
「RET↵」: 前ページに戻ります。

「SEVE&END↵」: 保存しライブ映像に戻ります。

お困りの時は1-1 (カメラをアナログでご使用の場合)

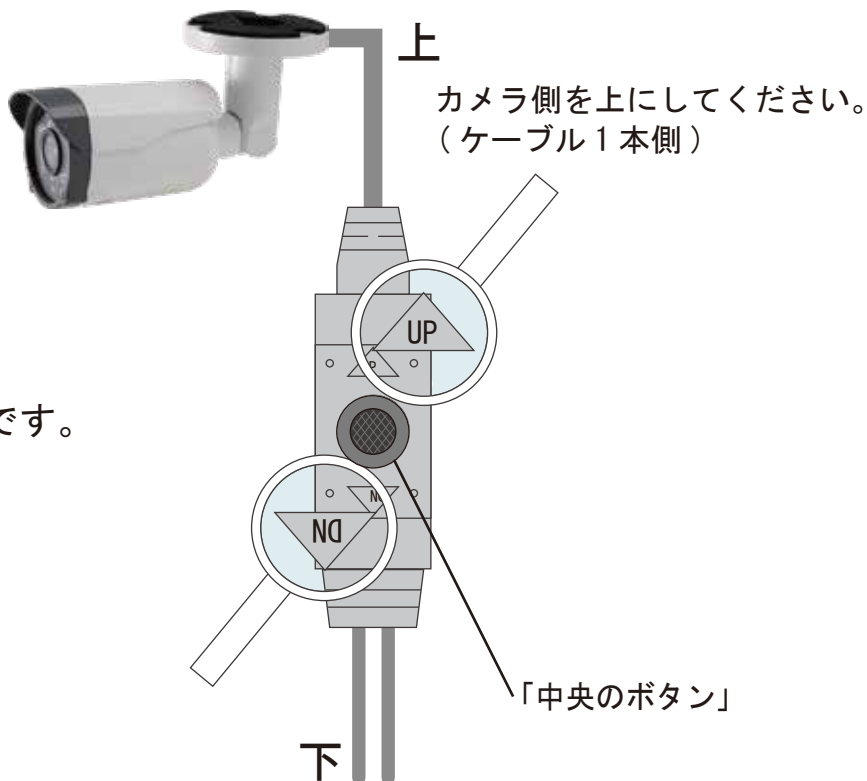
- 既存のレコーダーに接続した場合、映像が乱れる!! 映像が映らない!!
- 既存のモニター (TV) に接続した場合、映像が映らない!! 画面が青い!!
- NS-F401MR に接続した場合、別のカメラに「CVBS」の文字が!!

これらの症状は故障ではありませんので、下記の方法を試してみてください。



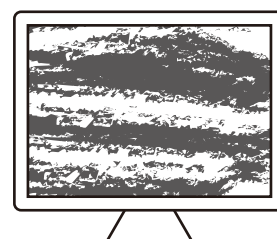
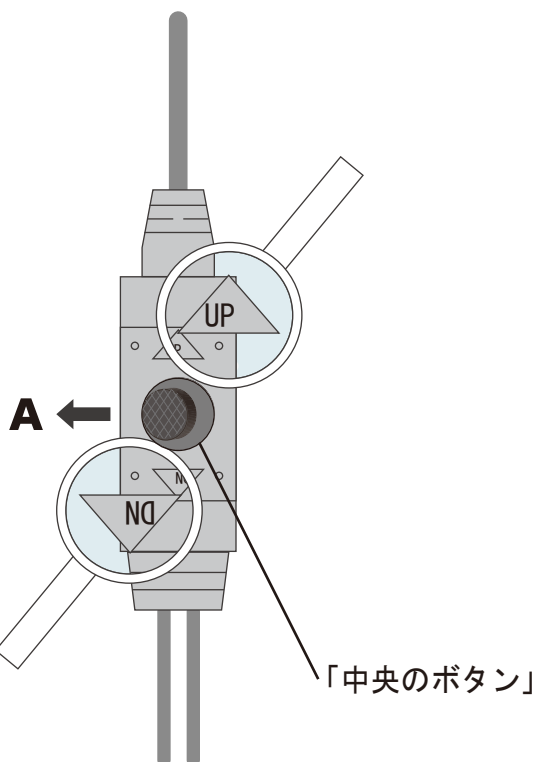
- ① カメラのケーブルに付いているリモコンを操作します。
下図の通りケーブル1本側を上、ケーブル2本側を下にしてください。

基本ポジションです。



- ② 上図の状態で「中央のボタン」を左に傾けます。
映像が切り替わるまで5～6秒傾け続けてください。

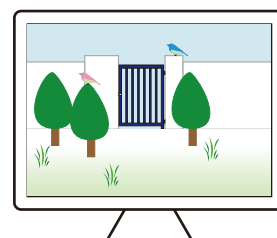
「A」の方向へ傾けます
映像が切り替わるまで
5～6秒傾けてください。



※接続の機種によって青色の画面だったり表示が違います。



※接続の機種によって表示が違います。

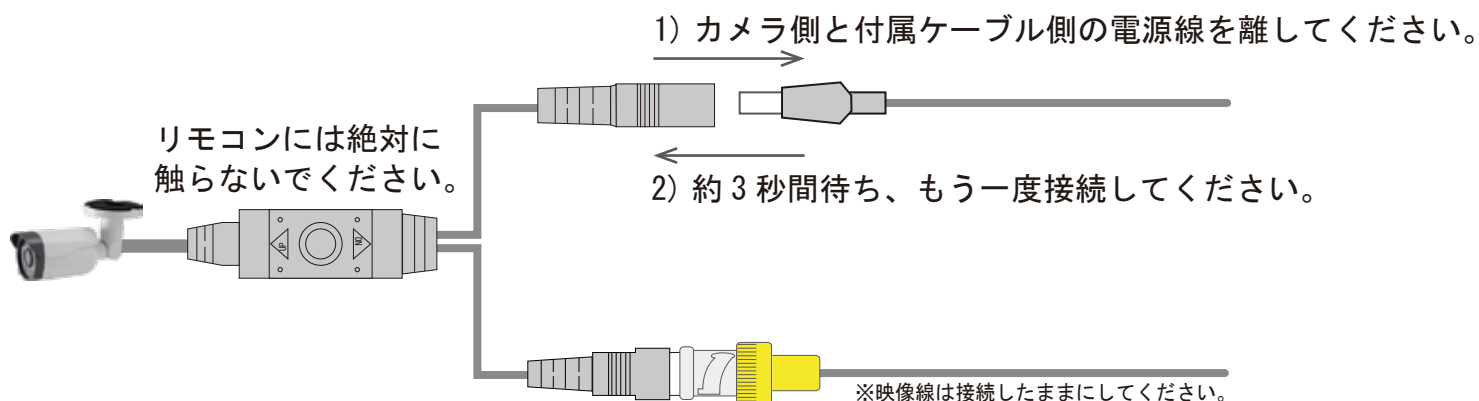
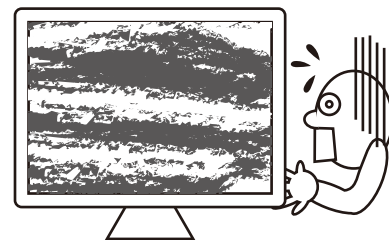


切り替りの流れ

お困りの時は1-2 (1-1ではできなかった場合)

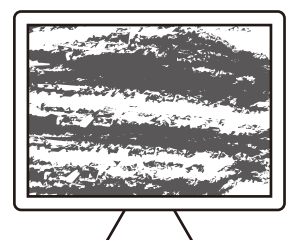
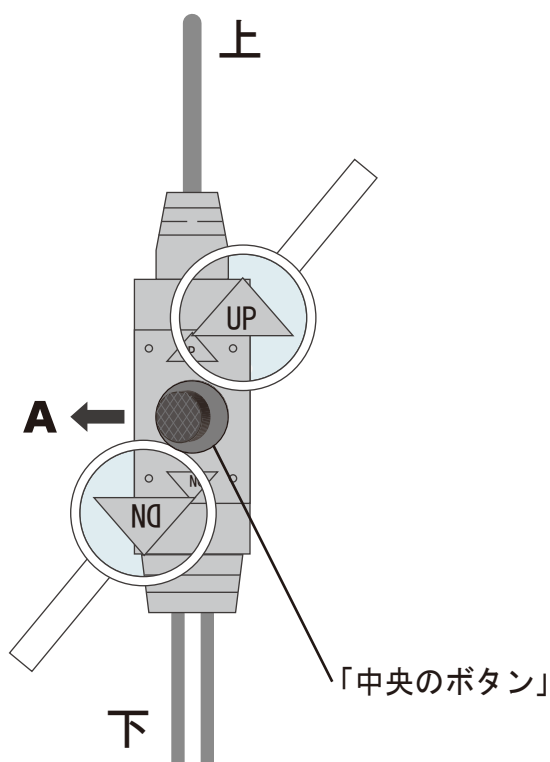
■前ページの②まで実行しても、映像が出ない場合

- ③ カメラの電源を抜き差しします。
この時絶対にカメラのリモコンに触れないようにします。



- ④ 前ページ①②を実行します。リモコンの「中央のボタン」を左に傾け、映像が切り替わるまで5～6秒傾け続けてください。

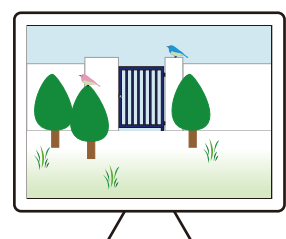
「A」の方向へ傾けます
映像が切り替わるまで
5秒以上傾けてください



※接続の機種によって青色の画面だったり表示が違います。



※接続の機種によって表示が違います。



切り替りの流れ

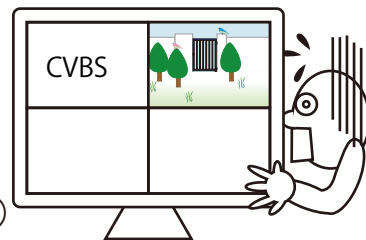
- ⑤ これでカメラはアナログに切り替わり、映像が映るようになります。
※この方法でも映らない場合は、ご購入店へご相談ください。

お困りの時は2 (NS-F401MRご使用の場合)

■NS-F401MR と 720P ハイビジョンカメラ 2 台を同じグループに接続しているのに 1 台のカメラに「CVBS」と表示され映像が映らない!!

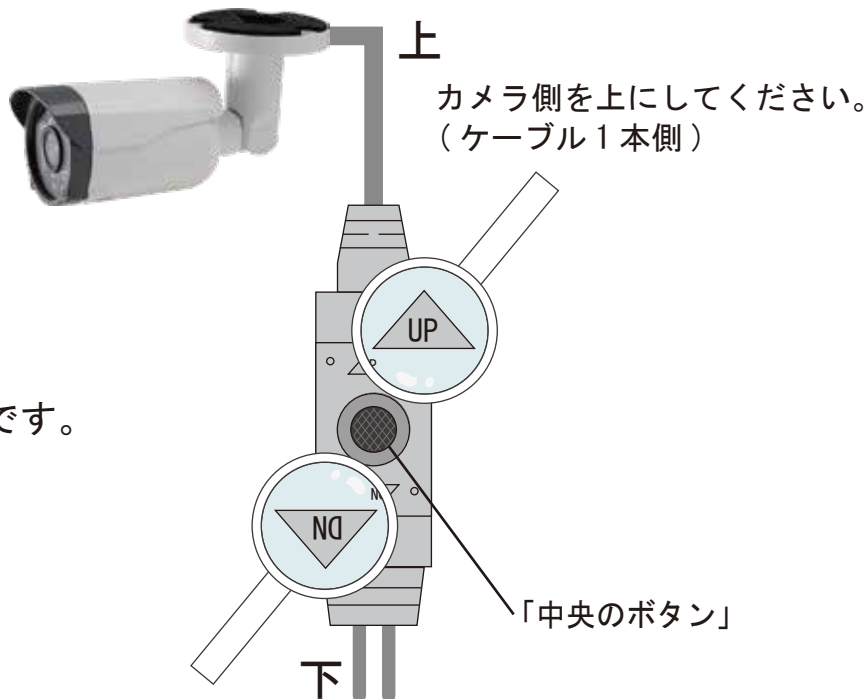
※この場合 1 台がハイビジョン設定、1 台がアナログ設定になっています。

2 台ともハイビジョンになるように設定します。(NS-F401MR 取説 P8 参照)

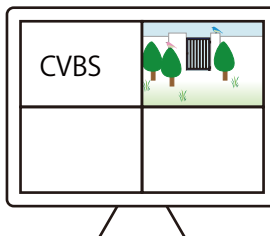
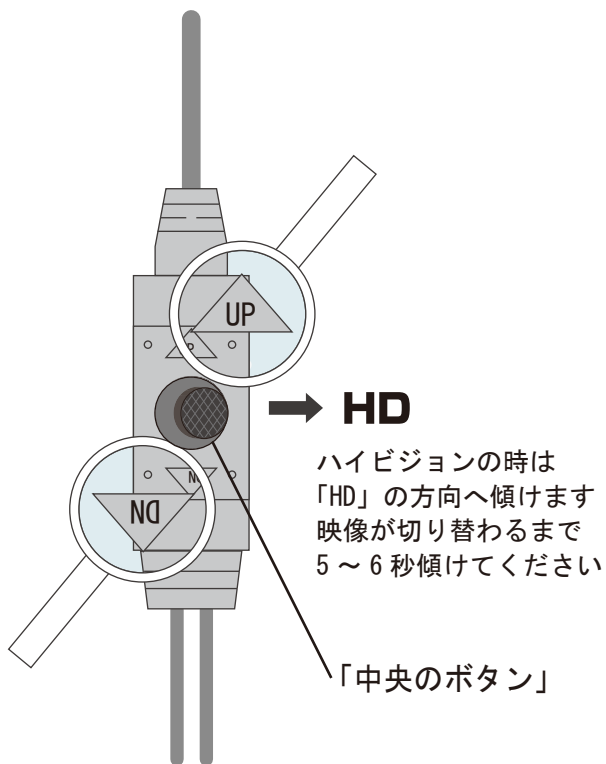


- 1 画面に「CVBS」と表示があるカメラのリモコンを操作します。
下図の通りケーブル 1 本側を上、ケーブル 2 本側を下にしてください。

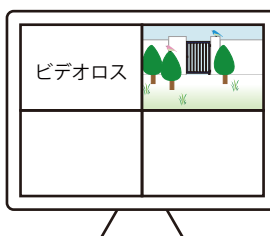
基本ポジションです。



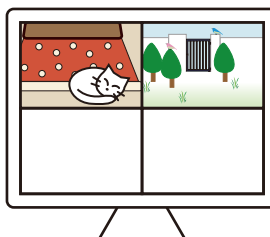
- 2 上図の状態で「中央のボタン」を右に傾けます。
映像が切り替わるまで 5 ～ 6 秒傾け続けてください。



※配線の位置によって画面表示位置が違います。



※配線の位置によって画面表示位置が違います。



切り替りの流れ

改善されない時は

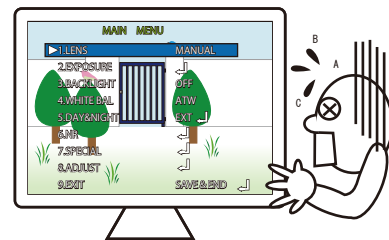
「お困りの時は 1-2③」を参照して電源の抜き差しを行ってください。
次に「お困りの時は 2⑦」を実行してください。
720P ハイビジョンのカメラを複数台お持ちで「アナログ」なのか「ハイビジョン」
なのかわからなくなってしまった時も「お困りの時は 2⑦」を実行してください。どちらも「ハイビジョン」に設定されます。
どのチャンネルにどのカメラを設置中かが分かるような、メモを取ることをおすすめします。

お困りの時は3（多言語のメニューが表示された場合）

■勝手に英語のメニューが出てきてしまった!!

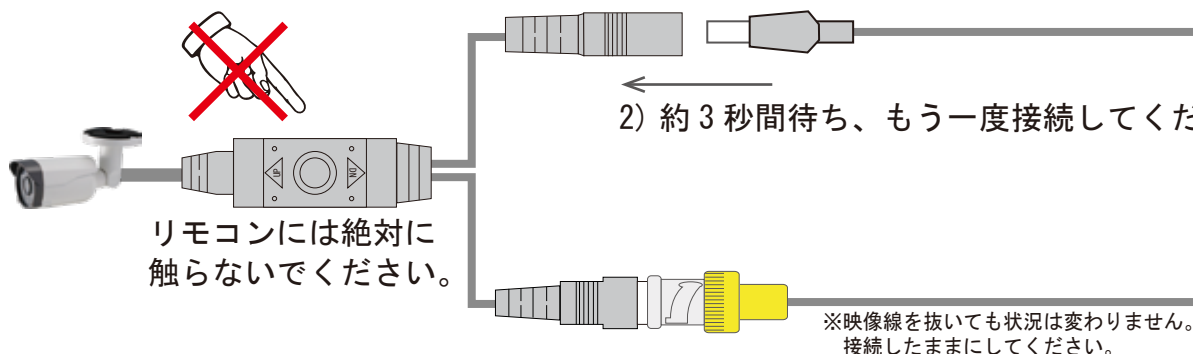
＜操作していない、「1. LENS」に青いカーソルがある場合＞

- ア カメラの電源を抜き差しします。
この時絶対にカメラのリモコンに触れないようにします。



1) カメラ側と付属ケーブル側の電源線を離してください。

2) 約3秒間待ち、もう一度接続してください。



※映像線を抜いても状況は変わりません。
接続したままにしてください。

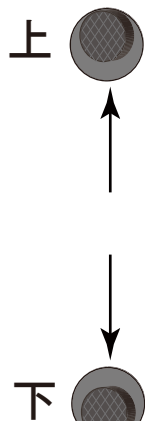
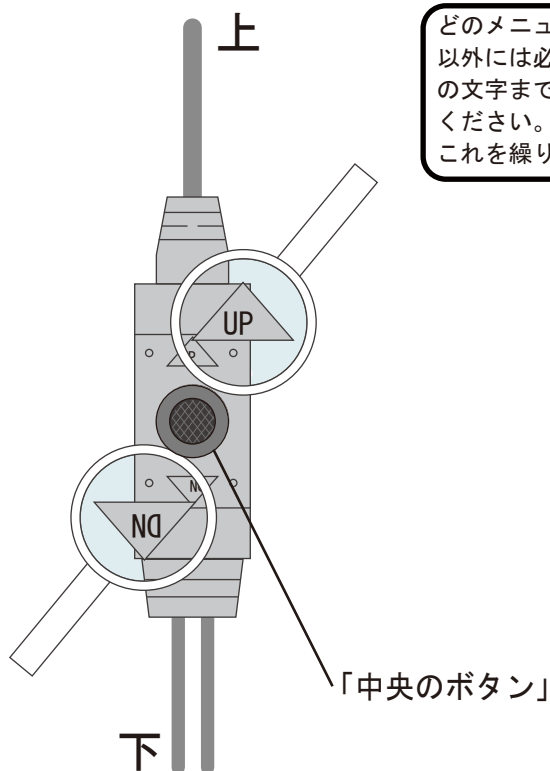
＜色々操作して訳が分からない場合＞ ※現在の表記が「MAIN MENU」の方は㉠をご覧ください。

- イ リモコンの「中央のボタン」を上下に動かして、まずは「RETURN RET↵」にカーソルを移動してください。最終的に「MAIN MENU」までたどり着くようにします。

どのメニューに紛れ込んでしまっても MAIN MENU 画面以外には必ず「RETURN RET↵」があります。この文字までカーソルを移動し、中央のボタンを押してください。一つ前のページに戻ります。これを繰り返して MEIN MENU へ戻ってください。

例)

LIVE DPC	
1. AGC LEVEL	-----64
2. LEVEL	-----100
▶3. RETURN	RET↵



MAIN MENU	
1. LENS	MANUAL
2. EXPOSURE	↵
3. BACKLIGHT	OFF
4. WHITE BAL	ATW
5. DAY&NIGHT	EXT↵
6. NR	↵
7. SPECIAL	↵
8. ADJUST	↵
▶9. EXIT	SAVE&END ↵

左 ◀▶ 右

- ウ MAIN MENU の「9. EXIT」までカーソルを移動し、中央のボタンを右に傾けると、「SAVE&END↵」が「RESET↵」に変わります。ここで中央のボタンを押して、設定をリセットします。

7. SPECIAL	↵
8. ADJUST	↵
▶9. EXIT	RESET ↵

「RESET」にカーソルがあれば、ここで中央のボタンを押してください。画面に「WAITING...」が表示され「MAIN MENU」に戻ります。
ライブ映像に戻るため「EXIT SAVE&END↵」にカーソルを移動し、保存します。再び「WAITING...」が表示されライブ映像に戻ります。
※設定をされていた場合は、リセットされたため再度設定をやり直してください。